

登録有形文化財 滝学園本館ほか 2 棟 公開活用イベント講演会

演題 「学校建築の工夫を読み取る —開智学校から滝学園本館まで—



講師 西澤 泰彦 氏

日時 令和 8年 7月 4日(土) 14:00~15:30
〔13:30受付開始〕

会場 滝学園 講堂

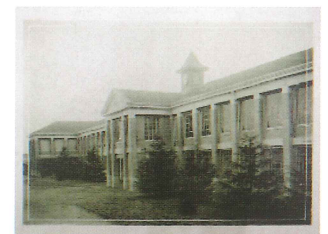
対象 中学生から一般の方 (定員 200 名)

◎ 講師プロフィール

西澤泰彦(にしざわ・やすひこ) 1960年生まれ。
名古屋大学名誉教授。
愛知県文化財保護審議会長、博物館明治村建築委員、文化庁文化審議会文化財分科会専門委員などを歴任。
また、滝学園本館ほか2棟保存活用計画策定委員会では委員長を務め、保存活用計画の策定と改訂に尽力。
『図説「満洲」都市物語』(河出書房新社、1996年)により第3回建築史学会賞受賞(1999年)。
『日本植民地建築論』(名古屋大学出版会、2008年)などにより2009年日本建築学会賞(論文)を受賞。専門は建築史。

◎ 概要

明治維新の学制公布にともない、開智学校(1876年竣工、2019年国宝)をはじめとして各地に建てられた初期の学校建築と、それから半世紀を経て建てられた滝学園本館(1926年竣、2001年国登録有形文化財)をはじめとした鉄筋コンクリート造の学校建築を比較しながら、学校建築に施された先人たちの工夫と熱意を読み解きます。



講演会参加には事前申込みが必要です!

滝学園ホームページまたは右のQRコード、電話にてお申込みください。定員になり次第締め切ります。



講演会では質疑応答の時間を多く設けています。皆様のご意見をお聞かせください。

★ 講演者からのメッセージ ★

登録有形文化財に登録されている滝学園本館、講堂、図書館には、先人たちの教育への思いが詰まっています。建物を見ながら、皆さんの興味関心に応じて、その思いを実感していただければ幸いです。



《お問い合わせ/お申込み》

愛知県江南市東野町米野1番地

学校法人 滝学園 文化財室 TEL0587-56-2127

(平日午前9時~午後4時)

駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
講演会当日の受付は講堂玄関前(正門を入った左手)で行います。

主催 学校法人 滝学園